

2 生徒会新聞で、県大会に出場することになった野球部を特集として取り上げることになり、役員の松山さんは野球部キャプテンの石田さんにインタビューをしました。次は、松山さんが用意した【メモ】と、それをもとに石田さんに行った【インタビュー】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【メモ】

- 県大会に出場する気持ち
- これまでにいちばん印象に残った試合
- キャプテンとしての苦勞
- 県大会での目標

【インタビュー】

松山さん 県大会出場、おめでとうございます。生徒会新聞でこのことを記事にしたいので、お話を聞かせてください。

まず、今の気持ちはどうですか。

石田さん すごくうれしいです。去年は、あと少しのところまで負けて県大会に出られなかったので、今年こそはと思っていましたから。

松山さん これまでの試合でいちばん印象に残っているのは、どの試合ですか。

①石田さん 地区大会の準決勝です。相手は、去年の県大会で準優勝した青葉中学校でした。一勝もしたことがない相手だったので、緊張しました。苦しい場面もありましたが、延長戦の末に勝つことができました。

松山さん よかったですね。キャプテンとして、どんな苦勞がありましたか。

②石田さん そうですね。特に苦勞というほどのものはないですが、やっぱりチームをまとめていく責任みたいなものは感じています。

松山さん 県大会の目標は何ですか。

石田さん まずは、初戦突破です。応援してください。

松山さん がんばってください。今日はありがとうございました。

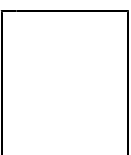
1 松山さんがインタビューを振り返ってみると、用意した質問をすることはできたけれど、内容が深まっていないことに気付きました。内容を深めるために注意することとして、あてはまらないものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 野球部のことについて下調べしてから、インタビューに臨む。

イ 聞きたい項目について、期待する答えが得られるまで質問を重ねる。

ウ 感想や相づちを交えて、相手の気持ちを引き出すようにする。

エ 相手の答えに関連させて、答えの中の言葉を用いて質問をする。







## 問題について

「話すこと・聞くこと」効果的なインタビューをする問題  
(県大会出場について取材する)

取材などのために相手に話を聞くインタビューは、聞き手と話し手の言葉のやり取りによつて深まっています。インタビューで大切なことは、相手の話によく耳を傾けることです。そうすることで、聞いている自分自身にも、もつと知りたいということが生まれてくるのです。また、インタビューされる人の立場に立って、質問を見直してみることも必要です。いちばん聞きたいことを中心に、流れができるように意識してやってみましょう。

○ 解答は、問題用紙に記入します。言葉や文章で答える問題は、条件に注意して書くようにしましょう。

○ 解答を読んで、自分で答え合わせをすることもできます。文章で書く問題は、解答の例文を参考にしましょう。

## 解答



2

1 イ

2 ア・エ・カ

3 (例)

(石田さんが)

チームをまとめていく責任を感じるのは、どのようなときですか

(二十九字)

\* 同様の内容が書けていればよい。

4

(例・Aを選んだ場合)

Aは、野球部がチームとして努力したことが強調されている。取材から、チームが一つにまとまることの大切さが伝わってきたので、この見出しを選んだ。

(七十字)

(例・Bを選んだ場合)

Bは、「悲願」という言葉から、野球部の県大会出場にかける思いが伝わってきた。取材にも「今年こそは」という思いが述べられていたので、この見出しを選んだ。

(七十五字)

(例・Cを選んだ場合)

Cからは、この記事がインタビューで取材したことをもとに書かれていることが分かる。また、県大会への期待を込める意味でも、この見出しがよいと思う。

(七十一字)

\* これ以外の内容についても、選んだ見出しのよさが書けていればよい。